

【様式 2】

平成 1 3 年度 授業実践結果

学校名：岐阜県立土岐紅陵高等学校

授業者等	授業日	平成 13 年 2 月 18 日 ~ 25 日	学 年	2 年次
	授業者	英語科教員 3 名	教 科	英語
	校 種	小・中・高・特	単 元	Lesson 8 Japanese volunteers support African people
	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ NGO を理解する（その成り立ちと歴史） ・ 教科書本文に紹介された World Vision の成り立ちとその活動を理解するとともに、われわれに何が出来るかを考える機会を設ける。 ・ 英文に触れることにより、より確かな英語力の育成 		
授業の流れ	<p>インターネット World Vision のホームページより Our history（英語版と日本語版を） プリントアウトし、生徒に配布する。</p> <p>資料を読み、グループに分かれ、NGO の活動・自分に何が出来るか またはしていることを討議させ、発表の場を設ける。</p>			
考察	<p>新聞等で NGO について読んでいる生徒も多く、NGO については理解が深まり、生徒にとっては身近な存在になったように思われる。</p> <p>教科書に記述してあることに関するホームページを探ることが出来ず、残念であった。また、もう一つの題材のホームページは閉じられており、最初に意図したことが出来なかった。中途半端なまま終わってしまったように感ずる。</p> <p>インターネットを利用して教材を提供することは簡単にできることが分かったが、それをどのように発展させ、生徒の興味関心を喚起するかはまだ研究段階である。</p>			

IT 活用が分かるように記述願います。

【様式 2】

平成 1 3 年度 授業実践結果

学校名：岐阜県立土岐紅陵高等学校

授業者等	授業日	平成 13 年 2 月 11 日 ~ 27 日	学 年	2 年次
	授業者	英語科教員 4 名 ALT 1 名	教 科	O C A
	校 種	小・中・高・特	単 元	CM PROJECT
	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・実践的英語力の育成を目指す。 ・生徒に相互に評価させ、想像力の育成を目指す。 ・興味関心を持って、英語を話そうとする姿勢の育成を目指す。 		
授業の流れ	<p>グループごとに CM の商品の選定とスクリプトの作成 1 グループ 2 - 4 人で構成。 スクリプト完成後提出させ、ALT による校正ををうける。</p> <p>デジタルビデオカメラによる撮影。 1 グループにつき 1 5 分間。作品自体はながくて 1 分間。</p> <p>クラス全体による評価 教員が 1 5 点満点、生徒が 5 点満点で評価し、合計 2 0 点満点で総合評価とする</p> <p>スクリプト作成に 2 時間、撮影に 3 時間、評価に 1 時間を使う。</p>			
考察	<p>CM PROJECT は今年度で 4 年目であるが、生徒にとっては楽しみの一つになっている。普段の授業より積極的に取り組む姿勢が多く見られ、個性的な作品も見られる。また、今までに学習した表現を使うなどの授業の成果も感じられた。今後もこの活動は継続して行くつもりである。</p>			

IT 活用が分かるように記述願います。